

# 福岡大学建築展 2017

## 卒業計画優秀作品展

アクロス福岡 1階アトリウム

4月21日(金) - 23日(日) 10時 - 17時

## シンポジウム

### 「熊本地震から1年

一過去の災害から何を学び、

また新たに何を学んだかー」

会場：アクロス福岡 7階大会議室

日時：2017年4月22日(土) 13:00 - 17:00

定員：200名(無料・申込先着順)

申込方法：氏名、所属、電話番号、メールアドレスを明記し、下記の問合せ先  
までE-MailもしくはFAXにてお申込ください。

申込書は、福岡大学工学部建築学科ホームページ  
(<http://www.tec.fukuoka-u.ac.jp/arch>)でダウンロードできます。

問合せ先：福岡大学工学部建築学科

TEL: 092-871-6631(内線 6530)

E-Mail: [tasympo@fukuoka-u.ac.jp](mailto:tasympo@fukuoka-u.ac.jp)

FAX: 092-865-6031(事務室)

パネリスト：重村 力 (建築家・  
神奈川大学工学研究所客員教授)

古賀 一八 (福岡大学教授)

高山 峯夫 (福岡大学教授)

太記 祐一 (福岡大学教授)

宮崎 慎也 (福岡大学助教)

四ヶ所 高志 (福岡大学助教)

コーディネーター：稲田 達夫 (福岡大学教授)

<主催> 福岡大学工学部建築学科

<後援> 福岡大学、福岡大学工学部、福岡県、福岡市、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、日本建築学会九州支部、福岡県建築士会、福岡県建築士事務所協会、  
日本建築構造技術者協会九州支部

## 熊本地震から1年

### —過去の災害から何を学び、また新たに何を学んだか—

#### 趣旨：

熊本地震（正式には平成28年熊本地震）が起ってから1年が経過した。この1年間、被害状況の調査、危険度判定に始まり、今回は特に多くの市町村の庁舎の被害が大きかったことから、災害拠点の在り方、避難所、仮設住宅の問題など様々な社会的課題が浮き彫りになった。建築学的に見れば、熊本城や阿蘇神社などの国指定の歴史的建築物の多くに被害が及んだことも特徴の一つであった。特筆すべきこととしては、益城町等における木造建築物の被害が甚大であったことが上げられる。これについては、震度7の地震が続けて2回という想定外の事態が起ってしまったことに起因するという説や、2回目の地震が実は非常に大きな地震であったという説など、様々な見解が示された。

これらの課題については、今後様々な学協会等の議論を経て、報告書等の形でまとめられるものと思われる。しかし、1年が経過した今、一歩立ち止まって考えてみると、我々は過去の災害から既に多くのことを学んで来たはずである。今回の地震では、そのような経験が果たしてどのように活かされたのか、あるいは活かされないとすればどのような問題があったのかを振り返って見たい。

本企画第1部では、白ら阪神淡路大震災を経験され、また内外の様々な災害の調査にもお詳しい、建築家の重村力先生をお迎えし、基調講演をお願いする。第2部では、福岡大学が関わった熊本地震への対応について、各分野別に各専門の先生方個人の立場から、ご報告をお願いする。第3部では鼎談として、重村先生と福大のお二方の先生に登壇願ひ、今回の地震から何を学ぶかについて討論する。

日時：2017.4.22（土）13:00～17:00

会場：アクロス福岡 7F 大会議室

定員：200名（無料・申込先着順）

申込方法：氏名、所属、電話番号、メールアドレスを明記し、下記

の問合せ先までE-MailもしくはFAXにてお申込ください。

申込書は、福岡大学工学部建築学科HP

(<http://www.tec.fukuoka-u.ac.jp/arch>) でダウンロード

できます。

問合せ先：福岡大学工学部建築学科

TEL: 092-871-6631 (内線 6530)

E-Mail: [tasympo@fukuoka-u.ac.jp](mailto:tasympo@fukuoka-u.ac.jp)

FAX: 092-865-6031 (事務室)



〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 1-1-1

福岡市営地下鉄空港線天神駅（16番出口）から徒歩3分

福岡市営地下鉄七隈線天神南駅（5番出口）から徒歩3分

## プログラム

第1部（13:30～14:30）

特別講演：過去の災害から何を学んで来たか、また今回何を学んだか

重村力 建築家

神奈川大学工学研究所客員教授

キャンパス・デザイン・アドバイザー

日本市民文化研究所客員研究員

アジア研究センター客員研究員

第2部（14:40～15:40）

分野別報告：福岡大学は熊本地震にどう立ち向かったか

計画系：宮崎 慎也 福岡大学助教

四ヶ所 高志 福岡大学助教

構造系：高山 峯夫 福岡大学教授

歴史意匠系：太記 祐一 福岡大学教授

材料施工・防災：古賀 一八 福岡大学教授

第3部（15:50～16:50）

鼎談：熊本地震から何を学ぶか

コーディネーター：稲田 達夫 福岡大学教授